

空ポスト 前任局長は「解消の年次計画作る」

塚原局長「組織をスリム化する」

事務官・技官別集計

	事務官	技官
出張所係長	30	61
事務所係長	18	27
専門員等	8	7
専門職	4	3
本局係長	1	2
〇〇官(補佐級)	0	2
合計	61	102

局長が空ポストに 今から業務改善必要

中部地整の空ポストは一五年四月六〇→一六年四月一〇〇→一七年四月一六〇と増え続けています。東海建設支部で、春闘期に行った局長交渉で、地整の姿勢を質した際、塚原局

一七年四月現在、中部地方整備局の本局と各事務所・出張所で一六〇を越える空ポスト(裏面参照)が存在しています。前任局長は、東海建設支部の『空ポスト解消を』との指摘に『年次計画を作る』と約束しましたが、塚原局長は春闘期の交渉で『組織をスリム化する』との回答に終始しました。

その結果、地整当局は、昨年度末に本局・事務所・出張所で行う「業務改善策」を各部署に具体化し、今年度の事務所長会議で、局長自らが『事務は総務部、技術は企画部で主導して業務改善を進める』との指示を行い、少なくとも事務所各課毎に業務改善計画を立案し、〇月に中間総括をす

長は、『今は、出張所係長だが事務所係長・本局係長へと年齢構成が推移していく。事務所・本局の体制に歪みが推移するので、業務執行体制の課題を穴埋めできるように工夫していく』『如何にスリム化していくか、検討しないとけない』との回答に終始していました。

と具体的な業務改善を進めてきています。地整「健康管理が基本」事務所「超過勤務削減を」

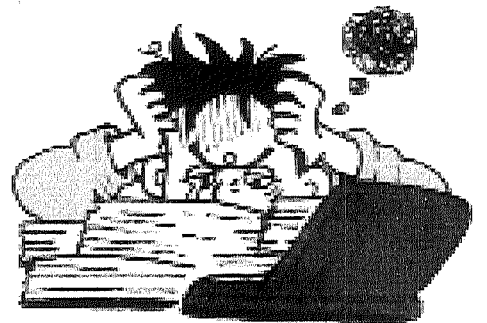
超過勤務削減には、 大幅増員、空ポスト解消

地整当局は、『事務所から(週)二〇時間、月八〇時間の人数』の報告を受けていることを明らかにしています。事務所当局は、報告する人数を減らすことに躍起になっており、事務所所属によっては、超勤時間の長い職員に「業務内容を

聞き取り」しています。

超過勤務は、「緊急又は臨時の必要がある場合」に命ずることができるとあって、職員が超過勤務をしているのは、上司の「命令」に基づくのです。後日、業務内容を聞き取りするのは本末転倒で、超過勤務ありきの業務配置が問題で、長時間の超過勤務を解消するためには、大幅な増員と空ポストの解消を進めることが根本的に必要な対策となることは明らかです。

地整当局は、『家族含む健康管理のため、業務改善が必要』とも回答していますが、その思いが正確に事務所長に伝わっているのかは、極めて疑問です。空ポストを解消し、大幅な増員の実現でこそ、業務改善が進みます。



17年4月現在 空ポスト実態調査

現所属	役職名
【出張所係長】の空ポスト	
沼津(湯ヶ島)	技術係長
沼津(湯ヶ島)	事務係長
沼津(富士海岸)	事務係長
沼津(伊豆長岡)	管理第二係長
沼津(沼津河川)	管理第一係長
沼津(沼津維持)	管理第二係長
富士(富士宮)	事務係長
富士(富士宮)	技術係長
富士(由比)	事務係長
富士(由比)	技術係長
静河(梅ヶ島)	事務係長
静河(駿河海岸)	事務係長
静河(駿河海岸)	技術係長
静国(静岡国道)	事務係長
静国(静岡国道)	技術係長
静国(静岡維持)	管理第四係長
浜松(横山)	管理第二係長
浜松(磐田)	事務係長
浜松(磐田)	技術係長
浜松(浜松維持)	管理第一係長
浜松(浜松維持)	管理第二係長
浜松(浜松国道)	管理第四係長
浜松(掛川維持)	管理第二係長
浜松(新豊根)	管理第一係長
浜松(平田)	管理第二係長
豊橋(豊川)	管理第一係長
豊橋(豊川)	管理第二係長
豊橋(一宮)	管理第二係長
豊橋(岡崎)	管理第二係長
名国(名国第二)	管理第三係長
名国(名国第三)	管理第二係長
名国(名国第四)	管理第二係長
名四(豊田)	事務係長
名四(豊田)	技術係長
庄内川(庄内第一)	管理第二係長
庄内川(庄内第二)	管理第二係長
庄内川(土岐川)	管理第一係長
木曾下(弥富)	管理第一係長
木曾下(桑名)	管理第二係長
三重(櫛田川)	管理第一係長
三重(櫛田川)	管理第二係長
三重(雲出川)	管理第一係長
三重(雲出川)	管理第二係長
三重(鈴鹿国道)	技術係長
三重(津維持)	管理第二係長
三重(四日市)	管理第四係長

現所属	役職名
【出張所係長】の空ポスト	
紀勢(尾鷲維持)	管理第二係長
北勢(上野維持)	管理第二係長
紀勢(大台維持)	管理第一係長
紀勢(大台維持)	管理第二係長
紀勢(熊野尾鷲)	事務係長
紀勢(熊野尾鷲)	技術係長
紀勢(熊野維持)	管理第二係長
木曾上(木曾第一)	管理第二係長
木曾上(木曾第二)	管理第二係長
木曾上(長良第二)	管理第二係長
木曾上(根尾川)	管理第一係長
木曾上(牧田川)	管理第二係長
木曾上(横山)	管理第三係長
越美(揖斐川)	事務係長
越美(揖斐川)	技術係長
多治見(妻木)	事務係長
多治見(妻木)	技術係長
多治見(中津川)	技術係長
多治見(上松)	事務係長
多治見(上松)	技術係長
多治見(瑞浪維持)	管理第三係長
高山(高山維持)	管理第一係長
高山(高山維持)	管理第二係長
高山(神岡維持)	管理第二係長
高山(神岡維持)	管理第四係長
高山(下呂)	管理第二係長
岐阜国(大垣維持)	管理第二係長
岐阜国(岐阜維持)	管理第二係長
岐阜国(八幡)	管理第一係長
岐阜国(美濃加茂)	管理第一係長
岐阜国(美濃加茂)	管理第二係長
岐阜国(東海環状)	事務係長
岐阜国(東海環状)	技術係長
天竜上(三峰川)	技術係長
天竜上(飯田河川)	管理第二係長
天竜上(飯島砂防)	事務係長
天竜上(飯島砂防)	技術係長
天竜上(小渋川)	事務係長
天竜上(小渋川)	技術係長
天竜上(遠山)	事務係長
天竜上(遠山)	技術係長
飯田(飯田維持)	管理第二係長
飯国(木曾維持)	管理第二係長
飯国(木曾維持)	管理第三係長
飯田(木曾維持)	管理第四係長

現所属	役職名
【事務所係長】の空ポスト	
沼津(工務第一)	海岸係長
沼津(工務第一)	設計係長
沼津(工務第二)	工務係長
沼津(調査)	計画係長
沼津(道路管理)	交通対策係長
富士(用地)	用地第二係長
静国(総務)	職員係長
静国(経理)	契約指導係長
静国(管理第一)	占用係長
静国(管理第二)	維持修繕係長
静国(工務)	施設係長
浜松(経理)	契約指導係長
浜松(開発工務)	開発工務係長
浜松(河川管理)	河川管理第二係長
設楽(用地第一)	用地第二係長
設楽(工務)	設計係長
愛国(用地)	用地第二係長
愛国(計画)	地域調査係長
中技(環境共生)	環境技術係長
中技(津波対策)	津波対策第二係長
庄内川(用地)	用地第二係長
木曾下(用地第一)	用地第二係長
木曾下(工務)	工務係長
三重(用地第二)	用地第三係長
三重(河川管理)	河川管理係長
北勢(用地第一)	用地第二係長
北勢(管理)	管理係長
紀勢(用地)	用地第三係長
蓮ダム	管理係長
木曾上(用地)	用地第二係長
新丸山(工事)	工事第二係長
多治見(用地)	用地第二係長
多治見(工務)	機械係長
高山(工務)	機械係長
丸山ダム	電気通信係長
岐阜国(用地)	用地第二係長
岐阜国(計画)	計画第二係長
天竜上(総務)	職員係長
天竜上(用地)	用地第二係長
天竜上(管理)	管理第二係長
三峰総(調査)	調査係長
三峰総(工務)	設計係長
天ダム(管理)	施設改良係長
飯国(用地)	用地第二係長
飯国(管理第二)	保全企画係長

現所属	役職名
【専門員・専門調査員】の空ポスト	
浜松(道管第二)	専門員
浜松(計画)	専門調査員
道路部(交通対策)	専門員
道路部(路政)	専門員
建政部(計画管理)	専門員
河川部(水政)	専門員
木曾上(総務)	専門調査員
【専門職・専門官】の空ポスト	
静河(総務)	専門職
名国(総務)	専門職
中技(施工調査)	専門職
庄内川(工務)	専門官
三重(総務)	専門職
木曾上(調査)	専門官
木曾上(総務)	専門職
【本局係長】の空ポスト	
用地部(用地対策)	道路係長
河川部(河川工事)	地域連携係長
道路部(道路管理)	保全企画係長
【〇〇官(課長級)】の空ポスト	
河川部	建設専門官
企画部	建設専門官